

園を賭けた夏の大会に向け、
六月八日の創立記念日に
さず落着し、県内各校、甲子
継続」という通達でひとま
たしてもらいたい。

六月八日の創立記念日に
上野秀文先生の死を悼んで、
文星芸大附附属中学校・高等
学校長 上野憲示が訓辭を
発表した。その全文を掲載す
る。



文星芸術大学附属中学・高等学校長 上野憲示

夏季特別活動期間の充実に向けて



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
<http://www.bunsei-art.ac.jp>
発行 教務部・学報編集係

文星芸大附now!は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

時代の最も大切なことであ
り、学園挙げてキヤリアサ
ポート体制を取っていきた
い。

一人ひとりが所期の目的
に向けて最後まで諦めず、
果敢に挑戦する真のライオ
ン主義の実践を切に望むと
ころである。

予定している。「歴史を
見つめ、新たな時代の一步
を拓く」というスローガン
のもと、元気で楽しく、実
りある旅行を完遂できるよ
う周到に準備を進めたい。

三年生においては、進路
を決定する大切な時期を迎
えたが、就職希望者は、求
人状況が好転してきている
とは言え、将来を見据えた
職業の選択が重要で、この

夏の特活期間が正念場であ
る。本校で実施している体
験学習や個別面接指導、企
業研究等を活かし、更に気
持ちを引き締め、自らを奮
り立たせて試験に臨んでも
らいたい。進学希望者は、
間近に迫る大学等の各種入
試に向け、是非ともオーブ
ンキャンパスに参加し、自
分で判断し納得して志望校
を決めることが一番である。

二年生は、九月の修学旅
行に向け、国内班(沖縄)
百八十二名、海外班(ハワイ)
百十六名の二百九十八名(八
十八・四%)が参加

のまとめの段階となり、近
づく夏季特別活動期間の有
効かつ有意義な過ごし方を
考える時期となつた。第二
学期特活明けに元気にス
タートできるよう、各自心
して準備をして欲しい。

野球部の特待生問題は、
六月二十六日に高野連本部
より、「平成二十年度入試
について、奨学生制度を
継続」という通達でひとま
たしてもらいたい。

六月二十六日に高野連本部
に文星あり」とアドバル
ンを上げ、大いに気をはい
ている。是非とも全国の場
で、「三敬精神」、「ライオン
主義」のもと、強豪と堂々
と渡り合い、上位入賞を果

てほしい。上位入賞を果
して準備をして欲しい。

文星芸大附附属中学校・高等
学校長 上野憲示

文星芸大附附属中学校・高等
学校長 上野憲示

中学校行事予定

▽七月

- 20日(火)～24日(水) 保護者会(一・二年)
- 21日(水)～23日(木) 中総体宇河地区予選
- 22日(金) 野球応援(全校)
- 23日(土)～30日(日) サマースクール
(学校開放)
- 30日(日)～8月1日(月)～3日(木) 保護者会(三年)

- ▽八月
- 1日(火) 全校登校日(甲子園出場時)
- 2日(水)～4日(木) アメリカンキャンプ
(二年・冒険活動センター)
- 17日(金) 全校登校日
- 20日(月)～22日(水) サマー・キャンプ
(一年・羽鳥湖高原レジーナ
の森)
- 23日(木)～25日(土) 英語研修
(三年・ブリティッシュヒル)

▽九月

- 1日(水) 全校登校日(甲子園出場時)
- 16日(木) 就職試験校内推薦会議
- 17日(金) 全校登校日
- 18日(土)～19日(日) 一日体験学習
(中学生対象)
- 24日(金) 就職希望者・書類提出日
- 25日(土)～31日(金) 夏季講習会

▽十月

- 1日(月) 衣替え
- ▽十一月
- 3日(月) 第二学期始業式
- 8日(土) スポーツフェスティバル
- 15日(土) 学校説明会(一般対象)
- 22日(土) 校内スピーチコンテスト
- 28日(金)～30日(日) 中体連新人大会
宇河地区予選

高校行事予定

▽七月

- 23日(月)～8月1日(水) 保護者会(一・二年)
- 25日(水)～26日(木) 就職希望者クラス相談日
- 27日(金) 野球応援(運動部員)
- 28日(土) 野球応援(二・三年)
- 29日(日) P.T.A.支部懇談会
(不参加者)

▽八月

- 1日(水) 全校登校日(甲子園出場時)
- 16日(木) 就職試験校内推薦会議
- 17日(金) 全校登校日
- 18日(土)～19日(日) 一日体験学習
(中学生対象)
- 24日(金) 就職希望者・書類提出日
- 25日(土)～29日(水) 修学旅行
(二年・国内班(沖縄)・
海外班(ハワイ))

▽九月

- 3日(木) 第二学期始業式
- 6日(日) 第二回校内漢字テスト
- 16日(日) 就職試験開始
- 21日(金)～22日(土) ベネッセ・駿台共催
マーク模試(英三年)
- 25日(火)～29日(土) 修学旅行
(二年・国内班(沖縄)・
海外班(ハワイ))

▽十月

- 1日(月) 衣替え
- 代休(修学旅行参加者)

- 1p「学校長より」
- 2p「夏季特活期間の
過ごし方」
- 3p「輝け!! 文星健児」
- 4p「自律を目指そう」
- 5p「社会科見学・球技大会」
- 6p「授業紹介
(普通科総合・総ビ科)」

高 校

夏季特別活動期間の 過ごし方について



生徒指導部長
大塚 晃

りますが、親子のふれあいを深めるよい機会でもあります。また、自転車の運転や携帯電話の使用には特に注意して、休みの解放感から自己を見失い、間違つてのないようにして、この期間を有意義に過ごして下さい。



進学指導部長
大越 研介



就職指導部長
湊谷 浩司

ることは違っていても目的は一つです。その目的に向かって計画を立て、着実に努力して下さい。

数検とは、数学検定協会の行う実用数学技能検定のことである。英検や漢検に比べるとまだ知名度は低いが、最近注目されている。

今回開講した講座は数検三級合格を目指すもので、希望者十九名が集まつた。五月月中旬から、毎週金曜日の放課後四時より、二号館二階の自習室で講習を行つてある。

数検三級は一次試験と二

次試験があり、中学数学と

高校数学Iの範囲から出題

される。一次試験は「計算

技能検定」で計算力を問わ

れ、二次試験は「数理応用

技能検定」で文章を読み数

式を立て問題を解く力を

問われる。

今年度はこれから、十月十三日(土)、十一月十七日(土)、二月十六日(土)に試験が予定されている。

「数検」を取得し、進学に大きく役立てはどうだろ

うか。今からでも十分間に合つて、自分の将来に向けた第一歩を踏み出してみよう。

もうすぐ長い夏休みですが、この期間への感じ方や過ごし方は、各学年で少し違つてゐると思います。

三年生は「勝負の夏」です。よく「夏を制する者は受験を制す」と言われますが、まさに今まで蓄えてきた知識を

今一度磨き、光り輝かせる時です。じっくりとかつ貪欲に学習に取り組んで下さい。また、受験の計画を立て、どの形式の入試で勝負するか熟考し、結論を出して下さい。

一、二年生は、勉強と共に進学先の知識を増やす時

期です。今のうちから学校研究をし、ぜひ二、三校のオープンキャンパスに参加してみて下さい。

各学年とも、それぞれや

社会の変化は、人間関係や直接体験を失わせ、青少年を孤独に追いやり、モノとしか向き合わないような状態をつくり出しています。豊かな人間関係をつくり、基本的な生活習慣を確立させるためには、親子の対話の時間を増やし、寝食をきちんとさせることが大切であり、子供の心に潤いを与える、明日へのエネルギーを蓄えさせます。

夏休みは長い期間学校から離れて生活することになら



講習の様子



体育大会（サッカー）

就職活動といつても単に会社を選ぶのではなく、まず自分を見つめ直し、一生の仕事にする熱意を持ち、会社を選定することが大切です。また、受験の計画を立て、どの形式の入試で勝負するか熟考し、結論を出して下さい。

前日の夕方から激しく降りつづいた雨もやみ、六月八日(金)に新入生歓迎校内体育大会が行われた。サッカー、

バレーボールとともに、各学年も求人受付が始まり、県内外多くの企業から求人の依頼が来ています。

三年生の中には、就職先に迷い悩んでいる人も少な

くないと思います。しかし、

高校生活を振り返った時に良かつたなと思えるように

するためには、この夏、進

んで就職活動をすることが必要不可欠です。

就職活動といつても単に会社を選ぶのではなく、まず自分を見つめ直し、一生の仕事にする熱意を持ち、会社を選定することが大切です。また、受験の計画を立て、どの形式の入試で勝負するか熟考し、結論を出して下さい。

午後まで天気がもつか心配されましたが、生徒たちの激しい熱気が雨雲を寄せつけなかつたようだ。体育大会を通して、クラスのまとまりがさらに強くなつたようである。

大会の結果は以下の通りである。

平成十九年度新入生歓迎校内体育大会

競技	一学年 優勝クラス	二学年 優勝クラス	三学年 優勝クラス
総合	サッカー 六組	バレーボール 七組	サッカー 七組
サッカー	サッカー 六組	バレーボール 九組	サッカー 五組
バレーボール	バレーボール 七組	サッカー 九組	バレーボール 六組

新任職員紹介



星野 (英)
清語



体育大会（バレーボール）

中学校

「自律」を目指そう

教務主任
館野 弘行

間もなく夏休みを迎える皆さんにとって、この長い休みを充実したものにするためにも、自律した生活が最も重要な要素となっています。そこで今回は、自分が決めた目標を自ら達成することについて説明したいと思います。「自律」という言葉の意味は、自分に自分を戒めて生活することができることです。一見簡単そうですが、自律した生活を送ることは、それほど易いことではありません。もしも簡単に実践できるのであれば、世の中にニートと呼ばれる若者は一人も存在していないはずだからです。

私は、自律するには、副

校長先生が常々おっしゃっている「I believe myself」(自分を信じること)が、最も重要な要素となります。

励んでくれる仲間です。と考

えていました。なぜなら

自分自身を信じることがで

きなければ、自らが決めた目標を目指して努力するこ^とうでありたい・こうなりたいと思う気持ちを具現化したもので、それを実践するには、絶対にできるんだ・なれるんだと思いついた。でも、それを実践するにかかるエネルギーと根気も必要になり、常に挫折との戦いになってしまふからです。しかし共に励む仲間がいて、お互いに切磋琢磨していくと、案外容易に自律できてしまうのです。

スポーツに取り組んだことのある人ならば、実感でかぎりますが、どんな人も試合で活躍したり勝利することをイメージして、必死に練習すると思います。自分はやれる信じることで、練習や試合へのモチベーションが高まっていくのです。私も学生時代に全国大会出場を勝ち取ったことがあります。私は仲間がい

て、家庭学習では、二時間集中して学習することが難しいのに、あの場では仲間がいるというだけで三時間という時間が短く感じられるはずです。

生活の場が、学校から家庭に変わる今こそ自律を目指し、共に頑張る仲間を作



リカバリーDay それぞれが自習しています。

りましょう。そして本当に

自律できるよう努力してく

ださい。学校でもサマース

クールや校外学習・夏期講

習会等を準備して、皆さん

の自律を応援しています。

最後に、夏休みが終わり、一回りも二回りも成長した皆さんに会えることを楽しんでいます。地元の学校のほうが家からも近く、友達もたくさんいます。しかし、朝早く登校することがどんなに大変でも僕は、学校に休まずに来たいと思っています。みんな勉強するときは勉強し、遊ぶときは思いっきり遊ぶという仲間です。この中で自分の能力を伸ばしていけたらと思います。

一学期を振り返って

一年生十五名が、本校中入学して四ヶ月が経ちました。勉学に運動にと日々充実した学校生活をして学習することが難しいのに、あの場では仲間がいるだけでも三時間という時間が短く感じられます。また、多くの学校行事で上級生との仲も深まり、文星の一員としての自覚も芽生えてきたことでしょう。そんな一年生に、本校で過ごした一学期を振り返り、入学して良かったことについて全員に文章を書いてもらいました。その中から三人の生徒の文章を紹介します。

競い合うことのできる「仲間」がいることです。文星中に入學して、クラスのみんなと切磋琢磨しながら、お互いに成長していくような環境で学校生活を送

れていることを嬉しく思いま

す。地元の学校のほうが家

からも近く、友達もたくさ

みにしています。

ります。

山崎雅文

一年一組十四番

僕は、文星中に入学して、得意な英語を一生懸命に勉強できる環境があることが一番よかったです。

英語の授業は、チーム・

ディーチングなので、分か

らないことがあるとすぐ

質問ができます。僕の地元

の中学校ではなかなか質問

ができなくて、授業が分か

らなくなってしまうよう

ですが、少人数での授業は一

人ひとりの質問に答えてく

ださるので、疑問がすぐに

解決でき、授業も分かりやす

いです。英語の授業は毎

日あって、予習・復習が大

変なときもありますが、毎

日コツコツと頑張って英語

を自分のものにしたいです。

また、ALTのクリス先生

との会話の時間では、英語

を身近に感じることができます。英語に力を入れてい

る学校なので、一生懸命頑

張りたいです。

二つ目は、高校受験をし

なくよいということです。

高校受験の準備の時間を、

自分のやりたいことに熱中

できるので、僕はその時間

を有効に活用したいと思つ

ています。

部活動

五月に中体連春季大会宇河地区予選が行われ、ソフ

トテニス部、バスケット

ボーグル部、剣道部が大会に

出場しました。また、将棋

部においては、「第三回文部

科学大臣杯小・中学校将棋

団体戦」に出場し、代表決

定戦で、県立聾学校と対戦

し、二ー一で見事優勝。七

月二十六日(木)に東京都で

開催される東日本大会への

出場権を獲得しました。

部活動も活発になり、今後

の活躍が楽しみです。



東日本大会に参加する
将棋部のメンバー
右から 小倉 一富史(2年)
六角 英明(1年)
飯野 良介(2年)

和紙作り
綺麗に仕上げようと真剣に
作業していました。



六月八日(金)は、第九十

七回の創立記念日にあたり、

中学生は式典終了後、那須

烏山市にある「和紙の里」

へ社会科見学に行きました。

多くの生徒は、初めて和紙

作りをするせいか、緊張し

た手つきで作業をしている

姿が見られました。また、

同時に和紙の歴史も学ぶこ

とができ、有意義な体験と

なりました。

見学後に書いてもらつた

生徒の感想文を紹介します。

三年一組 竹原 秀明

創立記念式典後、中学生

は那須烏山市にある「和紙

の里」に、社会科見学に行

きました。僕は、和紙作り

を見るのは初めての体験で

した。現地に到着し、まず

和紙についての歴史と和紙

が出来るまでのお話を聞き

ました。そのお話の中で、

那須烏山市の和紙作りは江

戸時代から続く伝統産業で

あることを知り、今も昔な

がらの方法で作っていると

いうことに驚きました。

実際に和紙を作つてみて、

始めは簡単そうに思つたの

ですが、木枠の中で平らに

すくことが難しかつたです。

職人さんは、僕たちの作った

ものよりも数倍も大きい和

生徒会 副会長

三年一組 高瀬 寛希

六月十六日(土)に、生徒

会が主催する初めての行事

として、球技大会を開催し

ました。今回の球技大会を

実施するにあたり、競技種

目の選定や詳細なルールの

決定、チームの振り分け等

を協議しました。様々な意

見がありました。種目は

「キックベース」に決定し

ました。今回、特に工夫し

た点はチームを縦割りで編

成したことです。力の差を

考慮した点と、上級生と下

級生を同じチームにするこ

とで、学年を越えた一体感

が生まれると思ったからで

す。大会当日は、それぞれ

のチームが一致団結し、お

二年一組 高山 明大

大会当日はとても晴れて

いて暑かったです。試合に

なると先生たちも一生懸命

で、普段は見られない先生

方の一面を見ることができ

て面白かったです。

今回はキックベースだっ

たのですが、僕自身あまり

得意ではなく、うまく蹴る

ことができなかつたりと難し

かったです。唯一、僕が活

躍できることは、代走で一

点を入れたことです。チー

ムで協力し合い、仲間のた

めに頑張ることの大切さを

感じることが出来ました。

結果は、二勝一敗で準優

勝でしたが、とても楽しい

球技大会でした。

て本当に嬉しかつたです。

二年一組 川喜田 竜平

僕のチームは一年生三人、

二年生五人、三年生三人の

チームでした。練習では、

全員が攻撃・守備ともに頑

張つていて、優勝を狙える

のではと思っていました。

しかし、本番になつてみる

と、緊張しているせいかミ

スが多く、結果的には一回

も勝つことが出来ませんで

した。とても悔しかつたで

す。

この球技大会を通して、

チームが一丸となつて協力

することの大切さと、校は

「ライオン主義」の何事に

も全力で取り組むことのす

べきしさを実感することが

できました。これからも学

校生活に一生懸命取り組ん

でいきたいと思います。

球技大会

「キックベース」



試合風景
熱した試合ばかりでした。

普通科 総合コース・総合ビジネス科 NOW

普通科総合コース、及び
総合ビジネス科では、生徒
のさまざまな進路希望に對
応すべく、総合的な学習の
時間・総合学習などの時間
を活用し、特色ある授業を
展開しています。

一学期中に行われた授業
の一例を紹介します。

II 普通科 総合コース II

☆調理実習☆

○和菓子
「岡埜」

小野 栄司 先生
(昭和26年卒)



○洋菓子
「クイーン」

大濱 幸雄 先生
(昭和58年卒)



《スポーツ》

☆栄養講習会☆

「宇都宮文星短期大学」
鈴木いづみ 先生



「ディズニーランド」でシェフをして
いた経験もある野澤先生をお招きし、「クレープ」作りを体験しました。

II 普通科 総合コース II

☆普通救命講習☆

総合ビジネス科 II

宇都宮西消防署

緊急時の対処の仕方、学校にも設置してあるAEDで



生徒たちは、自分自身の
「栄養摂取状況」を把握し、
栄養について意識を高める
ことができました。



☆フォークリフト 運転技能講習☆

(小松教習所)



(自動体外式除細動器) の
使用の仕方など、人命救助
の大切さを学びました。

II 総合ビジネス科 II

☆介護体験☆

特別老人ホーム 梅の里

☆自衛隊見学☆

陸上自衛隊

宇都宮駐屯地



☆工場見学☆

トヨタウッドユーホーム



これから社会に出る生徒たちにとって、高齢化社会は避けることはできません。介護の重要性を、身をもつて体験しました。

本物の戦車や銃器に触れることができ、国を守ること、そして戦争ということについて、あらためて考えることができます。



☆体験学習☆

ツインリンク茂木



県内有数のハウスメーカーの工場を訪れ、家作りのノウハウを学びました。

実際にレースでも使用されているマシンに触れることができました。